

城北防災だより

2018/09/06

12号

城北地区防災対策協議会
事務局：城北地区公民館

地震発生時は、まず「近所の声かけ」が重要です！！

6日午前3時8分。北海道胆振地方を震源とする地震が発生しました。震度6強を観測した厚真町などでは、多数の家屋の倒壊や土砂崩れが発生し、生き埋めの人がいる模様で、北海道のすべての火力発電所が停止し、道内の約295万戸が停電しています。自衛隊・消防等4千人体制で救助にあたり、2万5千人に増強すること。発災から72時間以内の救助体制を、早急に整えてほしいと願っています。

ところで、一昨日の台風21号の被害といい……。我が事と考え、天災に備える重要性を再認識しました。刻々と伝えられる被害状況を、「減災」という視点で考えた時、城北地区に何が不足し、「何を備えておかなければならないのか」多くの課題が見えてきます。防災資源の整備が急務です。

因みに、今回被害の多い地域の、防災科学技術研究所（暁）による、「30年以内に震度6強以上の揺れに見舞われる発生確率」は18%でした。

■「防災人材バンク」の作成にあたって



現在の、城北地区の『防災力』に足りないものは何か？「ないもの」は「そろえる」、「整備する」という取り組みをしていることはお知らせしてきましたが、まずは、『人』です。

いざ、災害に見舞われたとき、一番、心強いのは、災害時に専門的な知識・技能・志（ボランティア精神）を持った方の存在です。

専門的な知識・技能・志を持った住民を把握し、「防災人材バンク」として整備します。

また、「防災人材バンクに登録した」からといって、責任や義務を伴うものではありません。自らの安全を確保したうえで、できる範囲の支援を行っていただくものです。他に公表するものではありません。プライバシー保護を厳守します。災害時や防災訓練の際に、「城北連絡メール」を通じて情報を提供させていただきます。防災士、消防OB、看護師、介護福祉士等、防災・医療・福祉等の専門職や経験者といった専門的な知識・技能を持った方。駆けつけて協力できる方に城北防災情報をお届けすることを主目的にしています。

♥ 『城北連絡メール』として、一斉メール（BCC）配信します。

【登録方法】

① 「氏名」と「協力内容」を入力して、「城北連絡メール」に送信する。

アドレス：jyuhoku.bousai@red.megaegg.ne.jp

《例》 鈴木伝男 ボランティア支援

鈴木伝男 医療関係支援